

ナミビアだより

# Mpandu(パンドウ) インタラ・コンバインド・スクール

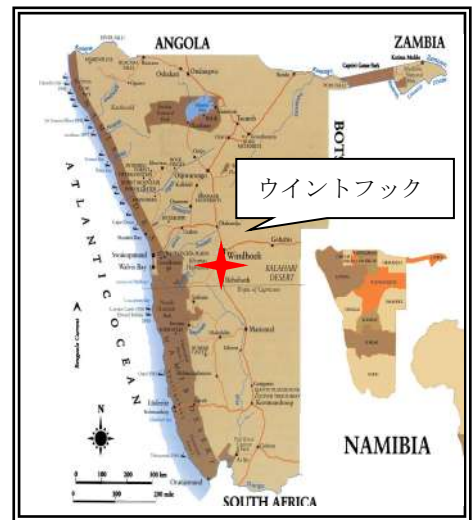
2018年度1次隊 青年海外 協力隊 酒井 剛祐

ナミビアに来て3カ月がたちます。今日も酒井先生は元気にしています。

7月2日にナミビアに来て、もう少しで3カ月がたちます。はじめは英語がちゃんと話せるか、ナミビアの文化や考え方についていけるか心配でしたが、3カ月たってみると案外ナミビアでの生活にも慣れてきました。その理由として、同じ職場の先生方が親切に色々なことを教えてくれたり、困っている時に助けてくれたりするからです。今回はそんな自分の住んでいる村や首都について紹介したいと思います。

## ☆ナミビア紹介①首都(ウインドフック) [Windhoek]

ナミビアの首都(国の中心となる場所)はウイントフック [Windhoek] といいます。はじめの1カ月はこの街で過ごしました。広島市みたいに買い物をするところがいっぱいあります。宇品にあるイーオンみたいな大きなモール、ハングリーライオンというハンバーガーショップ、大きな映画館もあります。ただ、少し首都を離れると広い荒野が広がっています。そこは日本とちがいますね。



お肉売り場



スーパーマーケット



ハングリーライオン



モパネワーム (がの幼虫)



JICAの仲間と料理



算数の授業



町の様子



肉料理(自分でとります)

☆ナミビア紹介②先生の住んでいる村（ンタラ村） [Ntara village]



川の向こう側は  
アンゴラという国です。



カバンゴリバー[Kavango River]

ナミビアとアンゴラを分ける川です。アンゴラからカヌーに乗って学校に通っている子もいます。



3びきのカバがいます  
見えるかな？



カバンゴリバーまで  
先生たちと歩きました



現地の先生は川に  
入り、体を洗います



帰りにへびに出会いま  
した。どくへびです。

カバンゴリバー（川）

インチャ先生の家



みんなの家よりずっと小さい  
です。かべや屋根はジンク（亜  
鉛）でできています。

さかい先生の家



となりは教頭先生が住ん  
です。

ンタラコンバインドスク  
ール [Ntara Combined  
School]



先生の働いている学校で  
す。小学生と中学生が通  
っています。

村の貯水タンク



井戸水をこのタン  
クにためています。  
時々、水が出なくな  
ります。

水をくむ小学生



水道がないので、子どもが水  
をくみ、家に持って帰ります。

ゴミ捨て場



私の村ではごみはすべて  
燃やします。



道路には牛やヤギなどの  
家畜がたくさんいます。

B10（道路）

教会



ほとんどの方がキリスト教  
です。日曜日にはお祈りに  
行きます。

NTARA MAP



シャベーン[Shebeen]



村でただ一つのお店。ジュ  
ースやお酒、おかしなどを  
売っています。